

情報空間における身体表現と表象文化の実践 第一回、第二回

安田登（下掛宝生流）

● 情報空間

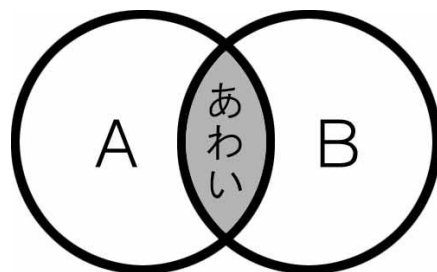
● 時間と空間

● いま、ここに起きていることは

● 過去↓「いま」↓未来
能という物語



空間のあはひ
時間のあはひ
人間のあはひ



●型・・・「桑林の舞」

『高砂』待謡

浦うら船ぶねに帆ほを揚あげて歩ふく
月つき読よむお
鳴なる尾おしの伸のびるてま住すみ乃のえにさきなり
はやすみの中へ

わき上うへたかきこりな
あつき入いれ高たか砂屋すなや比ひ

あや

わき
我二種^相の相系^{さうけい}ありき、四方^{よっぺ}北^{きた}より我を
眺^{なが}むる処^{ところ}ふ、我をよ花^{はな}降^{ふり}音^{おと}樂^{がく}すへ靈^{たま}
香^か四方^{よっぺ}よ葉^はた^はそた^はふと思^{おも}ひぬ所^{ところ}よ
是^{こゝ}成^{なり}ねようつくーき、衣^きかきりよ、
見^み事^{こと}ハ多^{おほ}き音^{おと}妙^{めう}ふして、衣^き乃^の衣^きにあ^あき
い、揺^ゆ動^{どう}てゆりぬる人^{ひと}ふも見^みせ、衣^き乃^の
室^{むろ}となさ^ない、衣^きとねい、^{して}な^なふそ、衣^きを
お^おけ、乃^のふく^くい、何^{なん}に^になれい、そ^そ、^{わき}是^{こゝ}を
ひろむ、衣^きに^にく^く程^{ほど}ふ、飛^とく、ゆりいよ
ま^まい、天^{てん}人^{じん}の羽^は衣^いとて、^{タヤス}飛^とく、人^{ひと}間^まは、葉^はふべ
き、物^{もの}よ、飛^とき、衣^き乃^のとく^くに、^{わき}是^{こゝ}を、^そも
は、衣^きの、^はま^まとて、^はね^ね、天^{てん}人^{じん}に^にく、^はい^いまた
うや、^はい^い、^はま^ま世^よの、^はあ^あ、^はめ^め、^は國^{くに}北^{きた}
室^{むろ}となさ^ない、^はい^い、^は衣^きを、^はな^な、^は事^{こと}有^あま^まい

^して 世^よやも羽衣なくて^い飛^と行^ゆの^ろも^うへ
天上^{てんじやう}よ^うめ^んん^ども^も叶^かふ^まい^と去^さとて^わ
庭^にたび^び臨^{りん}へ^わ未^まは^はは^は詞^しを^うそ^うり^もも^も臨^{りん}
を^くき^う力^{りき}を^し得^え本^{ほん}より^せ身^みは^んな
き^い天^{てん}の^う羽^う衣^いを^し強^かし^い叶^かふ^まい^ととて^立
の^さ音^{おん}は^して^い今^{いま}い^さか^うう^う天^{てん}人^{にん}も^も羽^う衣^いを^し
鳥^{とり}の^どう^うに^いく^わあ^かん^とま^れば^い衣^いを^し
^して^い地^ちは^あま^めば^い下^{した}界^{かい}なり^とわ^あ
ら^む ^して^い角^{かく}や^あん^とう^ない^めと^わく^く
ま^う衣^いを^し返^{かへ}さ^ねば^い力^{りき}及^{およ}ぶ^は ^わ論^{ろん}方^{ほう}も
^上 ^い海^{かい}の^う波^は乃^{のみ}玉^{たま}う^づう^うか^ぎい^乃花^{はな}も^も上^う海^{かい}
く^く ^い天^{てん}人^{にん}の^み衣^いも^も目^めの^さみ^見て^て
^いま^い ^いや